

大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

経営学研究科 博士前期課程 グローバルビジネス専攻

2025年
4月開設

CSV経営研究プログラム

C-Lab.
CSV-Laboratory

連携大学 国立大学法人 和歌山大学 wakayama univ. 流通科学大学 関西大学 KANSAI UNIVERSITY

文部科学省「人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業」

「社会課題の解決のキーとなる、CSV」

■取得学位

修士(グローバルビジネス)

履修期間：2年間

修了要件(必要単位数)：31単位以上

■講義曜日・時間

土曜PM 13：15-18：15 ▸杉本キャンパス (JR 杉本町駅)

水曜夜間 18：10-21：20 ▸梅田サテライト (大阪駅前第2ビル)

■特　色

- 次世代リーダー育成
- 社外ネットワーク形成
- 実践型の豪華教員陣

2027年度入学 入試情報

※ 詳しくは、本学Web 入試情報サイトをご覧ください。

大阪公立大学大学院 経営学研究科 入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/

2025年度 経営学研究科
「CSV経営研究プログラム」を開設

（Creating Shared Value）

大阪公立大学経営学研究科・商学部は、1880年に設立された大阪商業講習所を前身とし、1928年に旧制大阪商科大学として設立以降、東京商科大学（現 一橋大学）および 神戸商業大学（現 神戸大学）とともに、旧三商大の一角として、ビジネス研究及び教育ノウハウを長年にわたり蓄積してきました。近年、社会経済活動の機能的価値（経済的価値）から意味的価値（社会的価値）へのシフトしつつある状況の中で、特に、日本企業のマネジメント層において、修士号及び博士号の学位取得者が不足しており、高い付加価値をもたらす人文科学・社会科学系高度人材の育成が求められています。こうした社会的要請に応えるべく、経営学研究科では2025年4月から CSV経営研究プログラムを設置し、高度なアカデミック・リテラシーを有し、意味的価値（社会的価値）を創出できる組織のマネジメント層を担う修士号取得者の育成に取り組み始めました。

CSV(Creating Shared Value)とは

CSV〔Creating Shared Value〕は、一般に「共有価値の創造」と訳され、2011年に マイケル・ポーター と マーク・クライマーによって提唱された概念です。従来、営利組織の主目的だった経済的価値（利益の獲得）と非営利組織の主目的だった社会的価値（社会問題の解決）の両方を、営利組織・非営利組織を問わず追求する必要性を示しています。

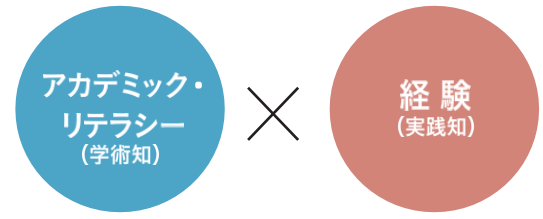
CSV経営研究の内容と目的



研究手法

実務家のための
アカデミック・リテラシーに基づく
実践知の向上

CSV経営に関する文献調査、組織運営の分析などの学術的な知見を理解し、活用する方法を学びます。



実務家に必要な学術的知識を活用するための学び

企業や生活の中で実践して得られた経験に基づく学び



教育方法の特色

CSV経営研究プログラムでは、①リアルなCSV経営課題への取り組み、②システマティックなアカデミック・リテラシー(学術研究を理解し活用する能力)教育の実施、③柔軟な授業参加を可能にするハイブリッド教育等を行い、多様なニーズに対応した即効性のある効果的・効率的な教育を目指します。

3つのポイント ＋ チームで取り組む協働力の育成

01 リアルなCSV経営課題への取り組み

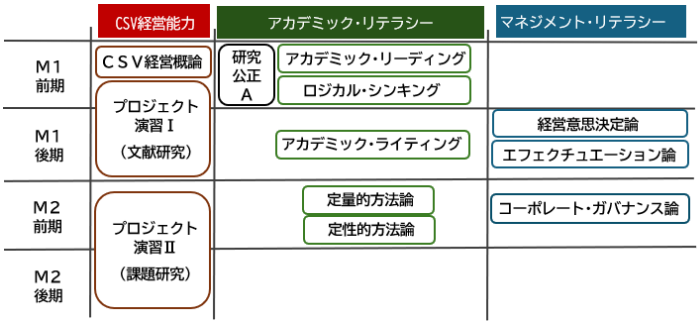
02 システマティックなアカデミック・リテラシー教育の実施

03 柔軟な授業参加を可能にするハイブリッド教育等

CSV経営研究プログラムの特色

CSV経営研究プログラムは、3つの科目群を通して、高度なアカデミック・リテラシーを有し、営利・非営利を問わず社会的価値を創出することができる、持続可能な組織のマネジメント層の育成を行います。

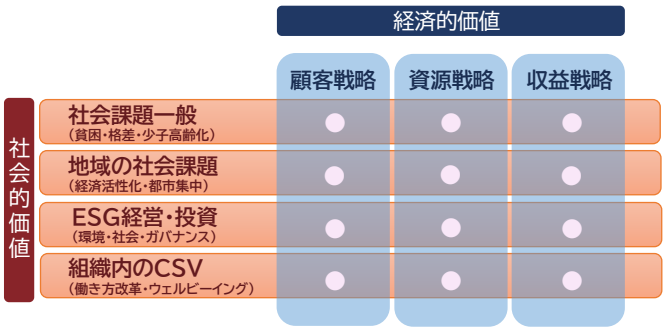
» CSV経営研究プログラム履修モデル



01 プロジェクト演習科目群 【チームの学び】協働力を養う

CSV経営に関するテーマを研究する演習科目群です。CSV経営に関する文献調査を主とする「プロジェクト演習Ⅰ」と研究者間あるいは外部組織との共同研究に基づくPBLを主とする「プロジェクト演習Ⅱ」から構成されてます。プロジェクト演習は、経済的価値をもたらす3つの戦略(顧客戦略、資源戦略、収益戦略)と、社会的価値の4つのタイプ(社会課題一般、地域の社会課題、ESG経営・投資、組織内のCSV)のマトリックスによるタイプ分けされた12の領域を踏まえて提供されます。

» プロジェクト演習のテーマ・マトリックス



02 アカデミック・リテラシー科目群

自らの課題を学術的な知識や方法を用いて分析・考察・実行する能力を習得する科目群です。研究能力向上のための「アカデミック・リーディング」「アカデミック・ライティング」「ロジカル・シンキング」と、研究方法の理解と活用のための「定量的方法論」「定性的方法論」から構成されています。

» アカデミック・リテラシー科目群

研究能力	● アカデミック・リーディング ● アカデミック・ライティング ● ロジカル・シンキング
研究方法	● 定量的方法論 ● 定性的方法論

03 マネジメント・リテラシー科目群

組織運営を分析・考察・実行する能力を習得するための科目群です。
「経営意思決定論」「エフェクチュエーション論」
「コーポレート・ガバナンス論」を本プログラムの学生に提供します。

» マネージメント・リテラシー科目群

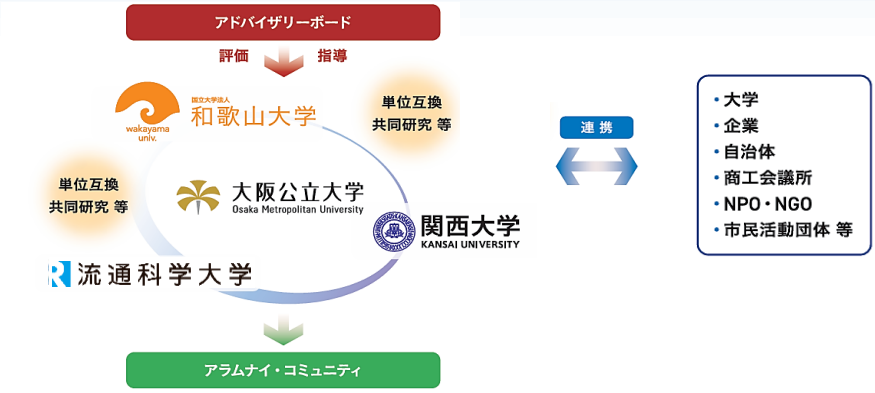
マネジメントリテラシー	● 経営意思決定論 ● エフェクチュエーション論 ● コーポレート・ガバナンス論

※プログラムが、変更となる場合もございます。

■ 大学間連携

CSV経営研究プログラムは、和歌山大学、流通科学大学、関西大学 と連携し、同プログラムを通じて相互単位互換、共同研究・共同指導、教育交流などを行います。 構築されたプログラムを各大学に移転・普及します。

CSV経営研究プログラムの連携図



■ 充実の教授陣



本学経営学研究科 専任教員に加え、
最前線のビジネスパーソンを招聘！

浅野 信博
専任教授
(プログラムリーダー)
・博士(経済学)(大阪大学)
・日本経営分析学会会長
・日本経済会計学会副会長
・日本監査研究学会監事
[専門領域] 企業統治・会計学

中川 慧
専任教授
・博士(経営学)(筑波大学)
・人工知能学会金融情報学研究会主幹事
・元野村アセットマネジメント㈱資産運用先端技術研究部リサーチフェロー
[専門領域] 生成AI・金融工学

磯田 友里子
専任准教授
・修士(経営学)(法政大学)
・日本消費者行動研究学会幹事
[専門領域] 消費者行動論

大越 覚史
専任准教授
・博士(経営学)(一橋大学)
・元京都大学経営管理大学院特定准教授
・元ブラックロックジャパン㈱
[専門領域] ファイナンス

小林 哲
特任教授
(前プログラムリーダー)
・博士(商学)(大阪市立大学)
・日本マーケティング学会副会長
・日本フードサービス学会副会長
・経営学研究科前研究科長
[専門領域] マーケティング

中嶋 康博
特任教授
・㈱ブリヂストン社外取締役
・㈱資生堂社外取締役
・公認会計士
・元PwC Japan監査法人名古屋事務所長
[専門領域] 監査、会計、コーポレートガバナンス

秋田 真奈美
特任教授
・大阪ガス㈱ビジネスアナリシスセンター副所長
・日本マーケティング協会講師
[専門領域] データ分析、マーケティング

＜研究会ゲストスピーカー＞

福田 智美
・博士(社会科学)(お茶の水女子大学)
・ラザード・ジャパン・アセットマネージメントディレクター/ポートフォリオ・マネージャー/アナリスト
[専門領域] ダイバーシティ経営、ESG経営

＜研究会ゲストスピーカー＞

中久保 菜穂
・Cierpa & Co. Inc. 取締役
・LL.M(London School of Economics and Political Science)
[専門領域] ESG情報分析

＜研究会ゲストスピーカー＞

藤沢 久美
・国際社会経済研究所理事長
・ソフィアバンク代表
[専門領域] 経営全般

＜研究会ゲストスピーカー＞

山口 栄一
・博士(理学)(東京大学)
・京都大学名誉教授
・オルバイオ㈱代表取締役CEO
[専門領域] イノベーション政策

＜研究会ゲストスピーカー＞

山﨑 重孝
・元内閣府事務次官
・大阪公立大学法学研究科客員教授
[専門領域] 地方行政

■ 授業料等納付金

区分	1年次		2年次
	大阪府民及びその子(大阪府内)	その他の者(大阪府外)	
入学料	282, 200円	382, 200円	—
授業料	535, 800円	535, 800円	535, 800円
計	817, 800円	917, 800円	535, 800円

●学費(入学料・授業料)については、現時点(2026年度)での予定です。
いずれも改訂される場合があります。
●入学料・授業料の詳細については、本学Webサイトに掲載しています。
●本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。
●各制度に関する詳細や申請方法については、本学Webサイトに掲載しています。
本学Webサイト(授業料等・入学料・経済支援)
https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/

〈お問合せ〉
経営学研究科CSV経営研究プログラム担当
TEL:06-6605-2200
MAIL:bus-csv-omu@ml.omu.ac.jp

大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

本プログラムのロゴマーク
C-Lab
CSV-Laboratory
CSV経営研究プログラムを通じた大学・企業・非営利団体等との協働と研究教育を促進する知的空間を表すロゴマーク。